

留意事項

※車両には、試験の都合上、バッテリー上がりを防ぐため、充電器を接続しています。

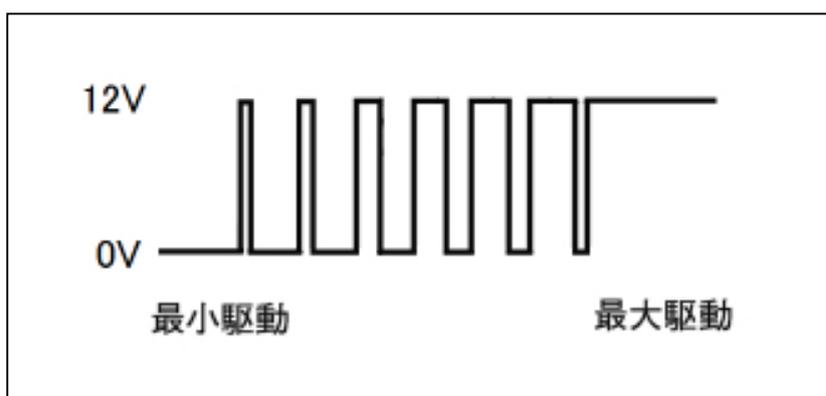
問題 1

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② DTC 検出条件の抜粋

DTC	表示	検出条件
P2720	ロック・アップ・クラッチ・コント ロール・L・SOLV回路の故障	・ECUからの負荷に応じた指令電圧に対し、測定された電圧値が異常

問 1

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、電圧レンジのみを用いること。
- ④ 駆動電圧特性は下図のとおりである。



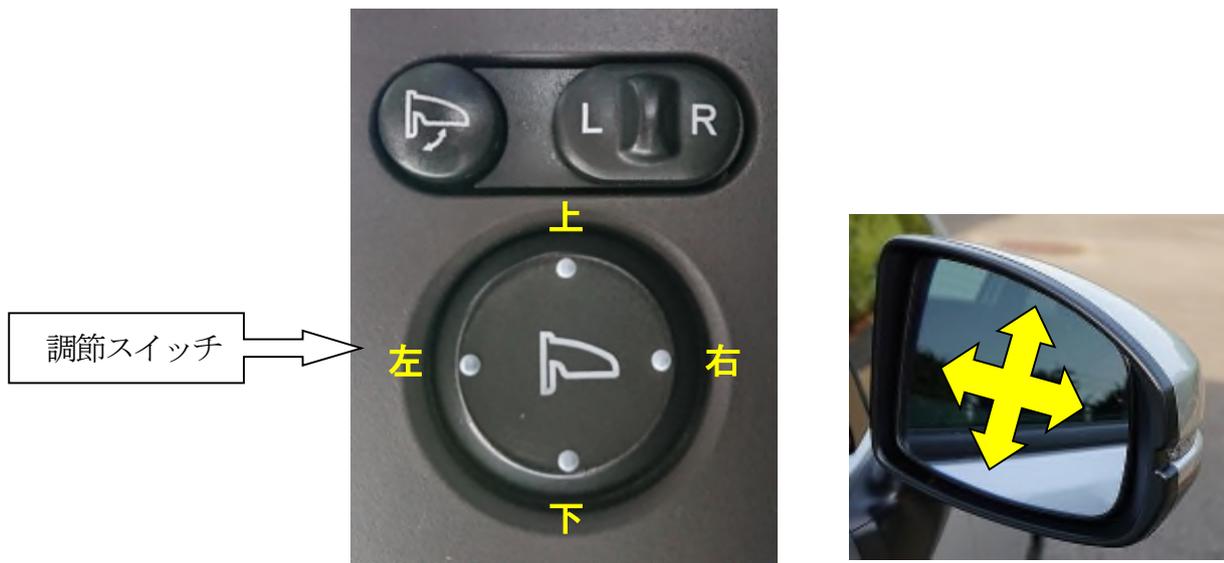
留意事項

問題2

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② ドア・ミラー・スイッチの配線を延長しているため、車室外でのスイッチ操作が可能です。

問1

- ① 鏡面の動作確認時は、調節スイッチ以外は操作しないこと。
- ② 調節スイッチは、下図のとおりである。



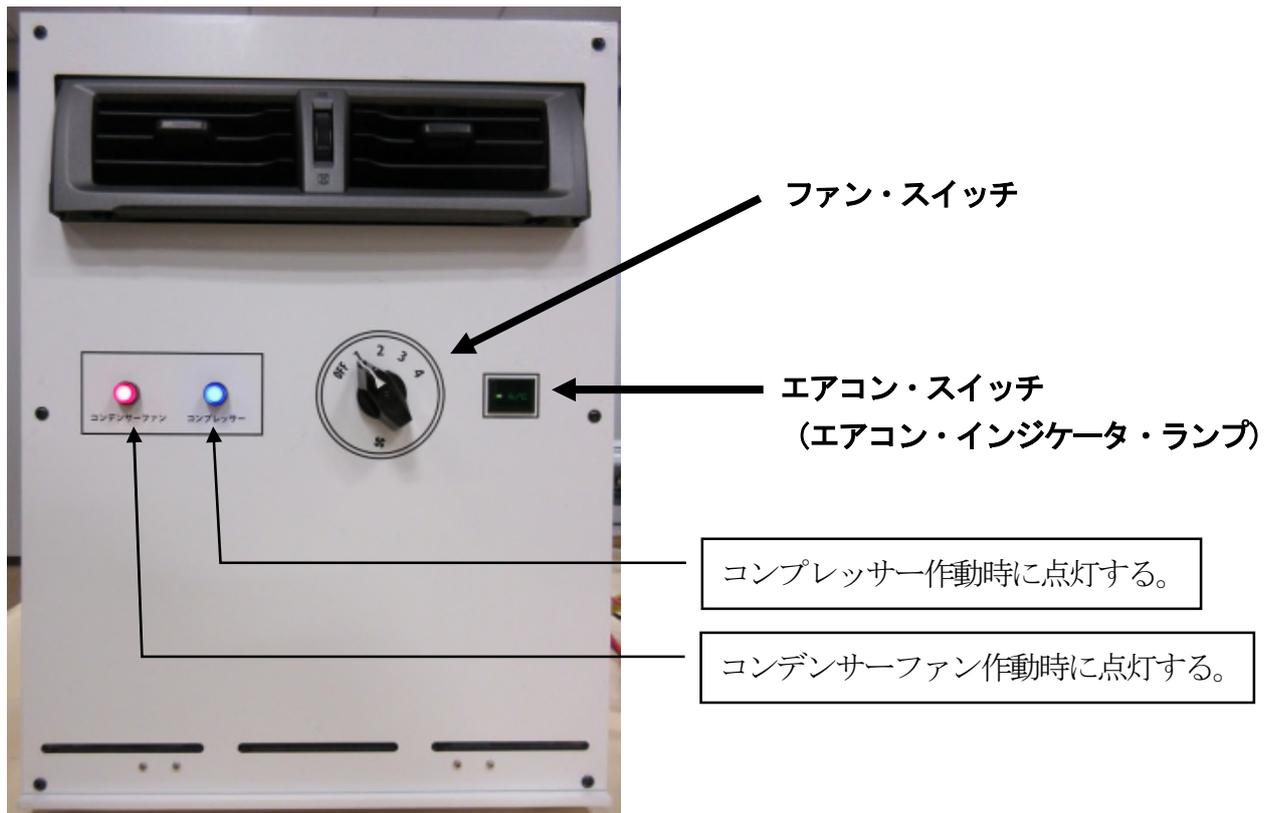
問2

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、**電圧レンジ**のみを用いること。

留意事項

問題3

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② エアコン・ブロー・ファン・シミュレータ(実物写真)は下図のとおりである。



問1

・正常な状態では、ファン・スイッチをOFF～4の順に操作すると、風量が段階的に増えていく。

問2

- ① 電圧測定は、デジタル式サーキット・テスタを使用し、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、電圧レンジのみを用いること。

留意事項

問題4 試験は着席した状態で行うこと。

問1

- ① 測定は、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ トリガーは自動でかかるため、オシロスコープ（ノートパソコン）の操作はしないこと。
- ④ V/DIV は 10V, TIME/DIV は 5ms, プローブは×1 です。
- ⑤ マイナス・プローブは測定端子60に接続済みです。

・オシロスコープの設定状態（波形は0V一定時のものです。）

